

文部科学省 私立大学戦略的研究基盤形成支援事業(平成20年度～平成24年度)

「バレエ教育現場との連携による日本におけるバレエ教育システムに関する研究」



昭和音楽大学バレエ研究所 公開講座&公開ワークショップ 世界のバレエ学校シリーズ

第2回

# ボリショイ・バレエ・アカデミー

*The Bolshoi Ballet Academy*

ボリショイ・バレエ・アカデミーより2名の講師をお招きし、バレエ教育に関する公開講座とアカデミーでの指導を再現した公開ワークショップを開催いたします。

2011年 1月22日(土)・23日(日)

昭和音楽大学 テアトロ・ジーリオ・ショウワ

(小田急線 新百合ヶ丘駅南口 徒歩4分)

受講生・聴講生募集

聴講無料(要事前申込)

講師：ボリショイ・バレエ・アカデミー教師

スケジュール(両日)：

12:30	開場
13:00～15:00	公開講座
15:30～17:30	公開ワークショップ

ワークショップ対象者：

22日／11歳～15歳(中学3年生)のバレエ学習者の男女

23日／15歳(高校1年生)～18歳のバレエ学習者の男女



リュドミラ・コレンченко  
Liudmila Kolenchenko



イリーナ・スイロワ  
Irina Syrova

そのほかボリショイ・バレエ・アカデミーの生徒4名出演予定

後援：川崎市教育委員会



「 shin-yuri 芸術のまち 」フォーラム



主催・お問い合わせ

昭和音楽大学舞台芸術センター

バレエ研究所

〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺1-16-6 [昭和音楽大学北校舎内]

TEL 044-953-9858 FAX 044-953-6652

[E-mail] [ballet@tosei-showa-music.ac.jp](mailto:ballet@tosei-showa-music.ac.jp)

第2回 ボリショイ・バレエ・アカデミー

シアトロ・ジーリオ・ショウワ  
(小田急線新百合ヶ丘駅南口徒歩4分)

## 講 師

The Bolshoi Ballet Academy



リュドミラ・コレンченко

*Liudmila Kolenchenco*

[教授、ロシア共和国芸術功労者]



イリーナ・スイロワ

*Irina Syrova*

[教授、ロシア共和国芸術功労者]

クラシック舞踊主任教師。1963年より教師として働く。1975年、ソ連邦人民芸術家M.T.セミヨーノワ教授の指導のもとに、国立舞台芸術大学(GITIS)を卒業。1974年から国立モスクワ舞踊アカデミー(訳註:通称ボリショイ・バレエ・アカデミー)にて、「クラシック舞踊」と「クラシック舞踊教授法」を教えている。教え子には、ボリショイ・バレエの有名なダンサーたち——数々の国際コンクールのメダリストM・アレクサンドロワ、N・カブツォワ、A・ヤツエンコや、ロシア国内外の優れたバレエ団のダンサーたちがいる。コレンченкоの授業は、まさにプロフェッショナルの教育者のものである。豊富な教育経験、理論の深い知識、生徒一人一人の個性に対応する熟考された教育法が、常に、すばらしい結果を生んでいる。彼女が製作した試験時のレッスンや教授法のセミナーの映像は、クラシック舞踊のあらゆる教師たちのための、貴重な教科書となっている。彼女の生徒の多くが、ボリショイ・バレエ・アカデミーや、ロシアのほかのバレエ学校の優れた教師となったり、バレエ団のコーチとなっている。コレンченкоは、国外でもクラシック舞踊の教師を務め、これまで日本にも何度も訪れ、バレエ教師のためのマスター・クラスの授業や、セミナー、レクチャーを行っている。クラシック舞踊の教授法に関する彼女の高いプロフェッショナリズム、博識さ、確固として貫かれている原則、教育への熱意は、ボリショイ・バレエ・アカデミーのあらゆる人々の尊敬の的になっている。

1953年5月30日生まれ。1971年、国立ペルミ舞踊学校卒業。1971~1975年、チャイコフスキー記念ペルミ・オペラ・バレエ劇場ソリスト。1980年、国立舞台芸術大学(GITIS)舞踊教師コース卒業。1979年より現在まで、ボリショイ・バレエ・アカデミー、クラシック舞踊教師。教職についてから現在まで、1年生から卒業生まで全ての学年を教え、7回の卒業国家試験を担当している——「バレエ・アーティスト」の試験4回、「上級バレエ・アーティスト」の試験2回、「コーチ/バレエマスター」の試験が1回である。スイロワは、ボリショイ・バレエ・アカデミーの、ボリショイ劇場公演と外国公演のゲネプロの指導を担当している。1988~1998年には、何度も日本のロシア・バレエ・インスティテュートで教えるために来日している。彼女は、アメリカ、日本、ノルウェー、ベルルーシで、マスタークラスの授業を行ってきた。生徒には、ロシアや国外の名高いバレエ団のソリストたちがいる。そのなかの国際コンクールのメダリストには、M・ルイシキナ、Y・岩田、M・渡邊、T・ゴルデーエワ、E・カザコワ、K・ジトコワ、A・メシコワ、A・ソーボレワ、D・ボチコワ等々がいる。

そのほかボリショイ・バレエ・アカデミーの生徒4名が出演予定です。

■通訳 村山久美子、大庭ナターシャ ■ピアニスト 三原淳子

## 内容(通訳付)

	13:00~15:00	15:30~17:30
1/22(土)	講師陣による公開講座 ボリショイ・バレエ・アカデミーの教育システム および指導内容(低学年向け)について	公開ワークショップ(11歳~15歳対象)
1/23(日)	講師陣による公開講座 ボリショイ・バレエ・アカデミーの教育システム および指導内容(高学年向け)について	公開ワークショップ(15歳~18歳対象)

### 【世界のバレエ学校シリーズとは】

世界の著名なバレエ学校を招聘し、その教育システムと指導方法を紹介することを目的としたシリーズです。バレエを学ぶ人だけでなく、日本のバレエ指導者の疑問にお答えし、日本におけるバレエ教育システムの整備へつなげることを目指します。今年2月に、第1回としてイギリスの名門ロイヤル・バレエ・スクールより校長以下3名の教師をお招きし、公開講座およびワークショップを開催、好評を博しました。今回は第2回として、ロシアよりボリショイ・バレエ・アカデミーを招聘します。ボリショイ・バレエ・アカデミーは、同じくロシアを代表するバレエ学校であるワガノワ・バレエ・アカデミーと双璧をなす名門校です。ボリショイ・バレエをはじめ、世界中のバレエ・カンパニーに大勢の優秀なダンサーを送り出しており、日本人の留学先としても非常に人気があります。当シリーズを通じて、海外のバレエ学校のレッスンを体感していただき、日本のバレエ教育に携わる方たちへ最新のバレエ教育に関する情報を提供していきます。